

平成27年度

定期監査報告書

財政的援助団体等監査報告書

八街市監査委員

*** 目 次 ***

定 期 監 査

1	監査の期間	1
2	監査の場所	1
3	監査の対象	1
4	監査の主眼及び方法	1
5	監査の結果	1
	総務部	
	秘書広報課	5
	総務課	5
	課税課	6
	納税課	6
	財政課	6
	企画課	7
	行財政改革推進室	7
	情報管理課	8
	防災課	8
	市民部	
	市民課	9
	国保年金課	9
	社会福祉課	10
	障がい福祉課	11
	つくし園	11
	高齢者福祉課	12
	老人福祉センター	12
	児童家庭課	13
	二州第一保育園	13
	二州第二保育園	13
	健康管理課	14
	経済環境部	
	農政課	15
	商工課	16
	環境課	16
	クリーンセンター	17

会 計 課	18
選挙管理委員会事務局	18
議 会 事 務 局	19
農業委員会事務局	19
水 道 課	20
建 設 部	
道路河川課	21
都市計画課	21
都市整備課	22
下水道課	23
教育委員会事務局・教育機関	
庶 務 課	24
学校教育課	25
朝陽幼稚園	25
社会教育課	26
郷土資料館	27
スポーツ振興課	27
スポーツプラザ	28
中央公民館	28
図 書 館	28
視聴覚教材センター	29
学校給食センター	29

財 政 的 援 助 団 体 等 監 査

社会福祉法人 八街市社会福祉協議会	30
-------------------------	----

定期監査報告書

1 監査の期間

第 1 回	平成 27 年 1 月 18 日・19 日・20 日・24 日	4 日間
第 2 回	平成 28 年 1 月 21 日・22 日	2 日間

2 監査の場所

八街市監査委員事務局監査室

3 監査の対象

第 1 回

総務部 総務課・秘書広報課・企画課・行財政改革推進室・課税課・納税課
・財政課・情報管理課・防災課

市民部 市民課・国保年金課・社会福祉課・障がい福祉課・つくし園
・高齢者福祉課・老人福祉センター・児童家庭課・二州第一保育園
・二州第二保育園・健康管理課

経済環境部 農政課・商工課・環境課・クリーンセンター

会計課

選挙管理委員会事務局

議会事務局

農業委員会事務局

水道課

第 2 回

建設部 道路河川課・都市計画課・都市整備課・下水道課

教育委員会事務局 庶務課・学校教育課・社会教育課・スポーツ振興課

教育機関 中央公民館・図書館・視聴覚教材センター・スポーツプラザ
学校給食センター・郷土資料館・朝陽幼稚園

4 監査の主眼及び方法

監査の実施にあたっては、地方自治法第 199 条第 3 項の規定により、各所管の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、同法第 2 条第 14 項及び第 15 項の規定の趣旨に沿ってなされているかを主眼として、提出された監査資料を調査するとともに、関係職員から説明を聴取し、一部施設を現地調査することにより、効果ある監査の実施に努めた。

5 監査の結果

予算の執行及び事務事業の実施状況は、おおむね適正と認められた。
なお、事務について、改善・検討等を要する事項は、次のとおりである。

◆課税の状況については、9月末現在の主な税目の調定額を前年同時期と比較すると個人市民税は、主に給与所得者の納税義務者数・所得割税額がともに増となったことから1千593万2千円、0.5%の増となり、法人市民税は、事業所が増えているにもかかわらず、法人利益の伸び悩みにより2千513万6千円、11.0%の減となった。また固定資産税は、固定資産評価替えが影響したことから4千882万6千円、1.8%の減となった。市たばこ税は、たばこの売り渡し本数の減少により402万4千円、1.2%の減となった。市税全体では5千979万4千円、0.9%の減となっている。

なお、市たばこ税については、たばこを販売する小売店等が所在する市の税収となり、市が施策を行う際の貴重な財源になることを税の仕組みとして市民の方々に周知するよう検討願います。

◆新たな財源確保の方策については、行財政改革の中で財政健全化に向けた取り組みのなかで掲げ、ごみの有料化、使用料及び手数料の見直し、公共用地の有効活用、競争入札による自動販売機の設置などを検討しているところであるが、その他、広告収入についても八街駅自由通路や市のホームページなど効果的に活用されていないものは、市の広告掲載の基準及び募集や周知方法等を見直しするとともに、新たに広告収入が見込めるものについても開拓するよう要望する。

なお、落花生の郷やちまた応援寄附金については、ふるさと納税制度の拡充により10月末現在で延べ294件の寄附の申込みがあり、その金額は317万円となり、前年同時期と比較すると133件、82万円の増となっているので、今後も積極的にPRを行い、寄附金が順調に伸びることを期待している。

◆防犯パトロールカー（愛称・青パト）について、県内市町村へ贈る活動を続けている「夢まるふぁんど委員会」から1台寄贈を受けたことは、担当の努力を評価します。今後の有効活用で、市民の方々が愛着と誇りを持てる環境づくり、街づくりに一層努めるよう願います。

◆福祉車両ゆうあい八街号（車いす用リフト付きワゴン車）については、高齢者や心身に障害のある方又はその家族の方に貸し出しを実施しているところであるが、車両も古くなり、経年劣化等の可能性もあることから、福祉車両を寄贈又は購入の補助をしている団体があるので、申込みを計画し、事業として社会福祉法人等への委託も視野に入れ検討するよう要望する。

◆おやこサロン「ひまわり」について、現地調査したところ、平成27年8月10日から総合保健福祉センターに開設され、10月末までに延べ950組の利用があり、今後さらに要望等を反映したより良い施設を目指し、子育て中の方々の交流の場として、また子育てに係る相談や関連情報の提供の充実を願います。

◆農業体験ツアーについて、市観光農業協会に補助金として交付し、本市の特産品である落花生の掘り取り及び野菜の収穫等の体験を通じて農業の魅力を紹介し、再び本市に訪問してもらうことを目的としたツアーを8回開催したところ、合計336人の参加者があり好評であったと思われる。今後も都市部等の方々へ本市のPRのため継続して実施するよう要望する。

◆道路側溝清掃業務については、業者と委託契約を締結し実施しているところであるが、市内業者の育成の観点及び区や町内会等のボランティアにお願いすることも視野に入れ検討願います。

◆決算審査において耐用年数を経過した市営住宅について、建物の取り壊し、用途廃止を早期に実施し、退居、移動する方に家賃の減額等を定めた要綱等の整備することを指摘しているが、整備が進まない要因を関係各課等と協議し早急に対応するよう要望する。

◆小中学校屋内運動場の耐震化工事について、現地調査したところ、国の交付金を活用し交進小学校、八街東小学校及び二州小学校のすべての工事施工を市内業者で完了したことは、評価できる。平成28年度についても、さらに国の交付金を活用し、笹引小学校、川上小学校及び八街南中学校の工事を実施する予定であるので、今後も、計画的に耐震化を実施し安全確保するよう要望する。

◆教育支援センター「ナチュラル」についても現地調査したところ、平成27年度から新規事業として電話相談業務を開始し、利用しやすくなったと思われる。今後も児童、生徒が安心して過ごせるよう学校と連携し、長期欠席児童生徒等の対策に活用できるよう一層の努力を願います。

◆市民体育祭について、平成27年度は、雨天のため中止となったが、当初予算300万円に対して前日までに準備した経費56万6千680円を支出している。今後、開催方法及び存続等について、各関係団体等と協議し、各区への説明後、教育委員会で見直しを検討するとのことであるので、早急に対応願います。

◆中央公民館の駐車場の確保について、八街バイパス整備事業により駐車場が20台分減少することについては、平成28年度に敷地内の整備等により同数を確保する予定であるが、今後、施設等の老朽化に伴う長期的な整備計画の中で新たな駐車場の確保も含め検討するよう要望する。

◆国民健康保険特別会計については、平成25年度決算から2年連続歳入不足となったが、平成27年度決算の見込みは、歳出で療養給付費が前年同時期と比較して約3千400万円増加し、歳入で保険税は調定額が減少しているが、収納率は若干上昇している。

歳入の30%以上を占める国県支出金の額は確定していないので、現時点で決算額の見込みは難しい状況であるが、歳出抑制のためには、特定健康診査の受診率向上と特定保健指導が重要となっているので、より一層の努力をするよう要望する。

◆下水道事業特別会計について、地方公営企業法の適用時期を平成32年4月に予定しているが、法の適用範囲を早急に検討し、計画的に移行できるよう要望する。

また受益者負担金一括納付報奨金制度について、八街市行財政改革推進本部長通知に基づき廃止を予定していることは評価できる。この制度を廃止することによって負担金の徴収に支障がないよう市民の方々へ周知願います。

◆水道事業会計について、市からの営業対策補助金は、平成25年度から27年度において3年連続して6千400万円の収入となっているところ、千葉県からの市町村水道総合対策事業補助金も5千800万円と同額程度となっている。この補助金の目的は、水道料

金の格差を是正し、住民負担の軽減を図るとともに、経営の健全化を促進するため県営水道の給水原価を基準とし本市の給水原価を控除した額に有収水量を乗じて得た額の2分の1又は本市一般会計から水道事業会計へ繰り出す額のいずれか低い額が県補助金の限度額となっている。

しかしながら、平成27年度の県補助金限度額は、本市の給水原価から算出すると1億8千万円程度となるが、市からの補助金が低いため、県補助金は5千886万6千円にとどまっている。このことは、本市の財政状況が厳しいところであるが、県の補助金を十分活用することが必要と思われるので、市全体の財源として捉え、本市一般会計から水道事業会計への営業対策補助金額について検討することを要望する。

平成28年度から平成32年度の財政推計について、計画事業は、総合計画との整合性を図り見直しをすることとしているが、現時点での計画は平成27年度末における剰余金を4億円と見込んだ一般会計財政調整基金は約18億5千万円となる見込みである。

歳入は、生産年齢人口が減少しているなか、市税収の増加は期待できなく、また地方交付税などの一般財源の増加が見込みにくくなっている。歳出においては、榎戸駅整備事業の本格化や北総中央用水土地改良事業の負担金償還、老朽化が進む公共施設の改修費、社会保障関連経費の増など大幅な経費の増加が見込まれ、非常に厳しい財政状況が続くものと思われるので、国・県の交付金及び補助金等を最大限に活用できるよう要望する。

平成28年度以降は、歳入の確保、歳出の抑制等により一般会計財政調整基金を確保し、また歳入に見合った歳出構造への転換を図り、最小の経費で最大の効果を挙げかつ組織及び運営の合理化に努め、有効性及び効率性に留意した財政運営を望むものである。

<秘書広報課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在） (単位：人・時間)

秘書広報課	5	班名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1		秘書広報	4	0	4

※時間外勤務時間累計は調書からのものである。以下各ページ同じ。

2 主な契約の状況 (単位：円)

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
広報やちまた 印刷製本業務 (平成27年4月15日号 ～平成28年4月1日号)	一般競争入札	5,871,420	5,448,924	H27.3.4

<総務課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在） (単位：人・時間)

総務課	16	班名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1 主幹 1 安全安心担当官 1		人事	6	2	178
		行政	4	0	10
		文書	3	0	110

※千葉県総務部市町村課へ1名派遣。

※印旛衛生施設管理組合へ1名派遣。

2 主な事務事業の執行状況

○行政不服審査法関連3法に支援業務の進捗状況

平成28年4月1日から施行されることになり、内容は、不服申立の手続を一元化したこと、審査請求できる期間を3ヵ月（現行60日）に延長したこと、審理員による審理手続・第三者機関への諮問手続を導入したことになる。

この業務は、行政手続法及び行政手続条例に基づく申請に対する処分及び不利益処分を洗い出し、それぞれの処分ごとに審査基準（処分基準）及び標準処理期間を整備することにより新たな不服申立制度における行政手続の適正化を図ることを目的とし、行政手続整備支援業務と行政不服審査法の改正により影響を受ける市の例規の改正部分を洗い出しすること実施する。

○職員心理相談業務

職員のメンタルヘルスの不調や発見のため、また不調により療養・休職した職員の円滑な職場復帰のために臨床心理士による心理相談業務を12月及び平成28年2月の2回実施する予定である。

<課税課><納税課> 一括表記

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

課税課	20	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		市民税	10	1		952
		資産税	9	0		297
納税課	22	管理	7	0		60
		収税	9	0		226
課長 1		特別整理	5	0		231

2 主な事務事業の執行状況

○収納対策

夜間窓口を毎週火曜日に、日曜開庁を月1回、毎月最終日曜日に実施している。

集中滞納整理を4月18日から5月17日までの約1ヵ月間実施し、延べ136名の職員で1千606軒を臨戸し、納付金額は2千61万3千370円であった。

新たな取り組みとして、高額滞納事案の対応の強化における「滞納額200万円以上の滞納者に対する担当分業化による滞納整理」、「不良債権化している長期未展開事案の適切な処理」、「千葉県国民健康保険団体連合会保険料（税）収納アドバイザー派遣事業の活用」を実施する。

インターネット公売は、10月末までに5回実施し、売却件数7件、総売却価格は、6万300円となっている。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
八街市固定資産土地評価業務	随意契約	18,611,640	18,611,640	H27.5.21 〔契約期間 H27.6.1~H30.3.31〕

<財政課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

財政課	14	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		財政	6	0		0
		管財検査	7	1		536

2 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
八街市公共施設等総合管理計画策定及び固定資産台帳整備支援業務	一般競争入札	14,256,000	8,640,000	H27.9.2 〔契約期間 H27.9.3~H28.3.24〕

<企画課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

企画課	10	班名	職員数	うち 産・育・療 休職者数	時間外勤務 時間累計
課長 1 主幹(1)		企画統計	9	0	638

※主幹は企画統計班に含む。

2 主な事務事業の執行状況

○総合計画策定事業

次期総合計画策定作業については、業務委託することなく市職員による手作り作業で行い、公表を平成27年度中旬としていたが、策定作業が遅れ本年12月を目標に進めている。

今後は、策定本部の開催、パブリックコメント手続きの実施、総合計画審議会の開催による諮問・答申を経て策定していく。

○総合戦略策定事業

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、国の交付金を受け明許繰越により執行している。策定本部を設置し作業を進めているところ、本市では有識者会議を設置し広くご意見をいただいている。現在、パブリックコメント手続きを実施し、12月中頃を目途に策定する。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
八街市地方人口ビジョン及び地方版総合戦略策定支援調査業務	随意契約	9,460,000	9,169,200	H27.5.13 〔契約期間 H27.5.14～H27.12.18〕

<行財政改革推進室>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

行財政改革推進室	3	班名	職員数	うち 産・育・療 休職者数	時間外勤務 時間累計
室長 1		行財政改革推進	2	0	0

2 主な事務事業の執行状況

○行財政改革の状況

事務事業の見直しによる歳出の削減などを重点項目として掲げ、担当する各課において検討している。現在、新たな八街市総合計画に沿った次期行財政改革プランの策定を進めている。

新たな財源確保の方策については、ごみの有料化、使用料及び手数料の見直し、公共用地の有効活用及び競争入札による自動販売機の設置など財源確保策としている。

<情報管理課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

情報管理課	5	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		管理システム	4	0	87

2 主な事務事業の執行状況

○社会保障・税番号制度システム整備業務

社会保障・税番号制度システム整備事業に対応するために必要な電算システムの開発及び改修業務を実施している。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
平成27年度社会保障・税番号制度システム整備事業（総務省分）	随意契約	22,603,000	22,603,000	H27.6.19 〔契約期間 H27.6.20～H28.3.31〕

<防災課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

防災課	8	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		消防防災	3	0	394
主幹 1		交通防犯	3	0	48

※消防防災班の時間外勤務時間累計は主幹分を含む。

2 主な事務事業の執行状況

○避難場所等の整備事業

市内の避難場所は、学校などの公共施設や地区集会施設30カ所を指定し、備蓄倉庫等の整備は、平成8年度から平成26年度末までに20カ所が整備された。

平成27年度の整備は、朝陽小学校の備蓄倉庫に資機材を、二州第一保育園に備蓄倉庫及び資機材を整備する。資機材として各避難所と同様の資機材に加え救急箱、水タンク、ショベル、バール等を整備する予定となっている。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
平成27年度八街市防災行政無線施設保守点検業務	随意契約	2,259,047	2,259,047	H27.4.1

※市民部長は福祉事務所長を兼務

<市民課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在） (単位：人・時間)

市民課	13	班名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1		市 民	7	1	80
		整 備	5	0	186

2 主な事務事業の執行状況

○各種証明書の交付状況

各証明書の有料分の交付件数は、9月末現在3万8千590件（前年度比0.1%減）であり、主なものは、印鑑証明書1万1千872件、住民票1万8千555件、戸籍謄抄本6千656件となっている。

○マイナンバー制度に伴う窓口業務

市民の方々にマイナンバー（個人番号）を知らせる通知カードが11月初旬から住所に順次郵送され、平成28年1月から行政機関等によるマイナンバーの利用が開始、希望者には個人番号カードの交付が始まる。

3 主な契約の状況 (単位：円)

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契 約 年 月 日
自治体窓口証明発行システム機貸借	指名競争入札	3,997,000	3,918,600	H24.10.25 〔 契約期間 H25.1.1~H29.12.31 〕

<国保年金課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在） (単位：人・時間)

国保年金課	19	班名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1		国 保	7	1	726
		保 険 税	7	0	533
		年 金	4	0	68

※後期高齢者医療広域連合へ1名派遣。

2 主な事務事業の執行状況

○特定健康診査事業

集団健診の受診率は、平成24年度24.37%、平成25年度25.22%、平成26年度27.92%と若干増加している。今後、未受診者には電話やはがきによる勧奨を行い受診率の向上に努める。

○人間ドックの利用状況

平成27年度9月末現在で201人の方が申請し、前年同時期と比較して20人、11.0%増となっている。

3 主な契約の状況

(単位：円)

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日	
特定健康診査業務	随意契約	42,213,000	必須項目	H27.5.1	
			食後の場合		6,283 円
			選択項目		
			心電図検査		1,404 円
			眼底検査		1,209 円
			貧血検査		237 円
			腎機能検査		162 円
受付手数料等	128 円				

<社会福祉課>

1 職員の配置状況 (平成27年9月30日現在)

(単位：人・時間)

社会福祉課	12	班 名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1		社 会	3	0	260
		保 護	8	0	439

2 主な事務事業の執行状況

○生活保護世帯及び保護人数 (平成27年10月末)

- ・被保護世帯数 695世帯
- ・被保護人員 952人

被保護世帯数、被保護人員は、平成20年度頃から急激な増加傾向を示していたが、平成24年度からは、横ばい傾向となっている。前年同時期と比較すると21人の増である。約5割が医療扶助費であり、平成26年度は減少したが、本年度は増加傾向となっている。

○生活困窮者自立支援事業

経済的に困窮するおそれのある方の相談に応じ、就労その他の支援につなげる自立支援法施行に伴う業務を4月から市社会福祉協議会へ委託している。

3 主な契約の状況

(単位：円)

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
生活困窮者自立相談支援事業及び被保護者就労支援事業	随意契約	12,000,000	12,000,000	H27.3.25 (契約期間 H27.4.1~H28.3.31)

<障がい福祉課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

障がい福祉課	12	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		給付	4	0		99
		支援	7	0		49

2 主な事務事業の執行状況

○障害者自立支援給付事業

障害者総合自立支援法では、障害者自立支援法での対象者に加えて平成25年4月1日から障害者の定義に難病等を追加し、症状等の変動により身体障害者手帳の取得ができないが、一定の障害のある方に障害福祉サービスを提供できるようになった。

障害介護給付費は、平成27年9月末で4億8千461万2千993円となり、前年同時期と比較して3千842万8千461円の増となっている。

障害児通所給付費は、平成27年9月末で7千437万353円となり、前年同時期と比較して1千204万1千175円の増となっている。

自立支援医療のうち更正医療は、平成27年9月末で2千692万9千967円となり、前年同時期と比較して5万4千238円の増となっている。

○重度心身障害者（児）医療費助成事業

平成27年8月から制度が改正となり、助成すべき医療費の支払方法を償還払方式から現物給付方式に変更、市町村民税所得割課税世帯に係る自己負担額を設定すること、65歳以上で新たに重度心身障害者となった場合は対象外とすることになった。

<つくし園>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

つくし園	6	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
園長 1 保育士 3 看護師 1 事務職 1		0		0

2 主な事務事業の執行状況

○つくし園利用状況

- ・登録者数（平成27年10月末現在） 45名
- ・延べ利用者数（平成27年4月～10月末） 148名
- ・一日平均利用者数 7名

<高齢者福祉課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

高齢者福祉課	16	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療 者 数	時間外勤務 時間累計
課長 1		給付保険料	5	1		277
		認定調査	4	0		10
		高齢者支援	6	0		152

2 主な事務事業の執行状況

○地域支援事業費

高齢者の総合相談、認知症高齢者等の権利擁護や虐待防止等への取り組み、介護予防ケアマネージメント、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員の支援などを行っている。総合相談は平成27年度上半期には180件の相談があった。

高齢者が住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援している。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
八街市敬老会事業委託	随意契約	11,134,494	11,134,494	H27.5.1

<老人福祉センター>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

老人福祉センター	2	う 産・育・療 休職者数	ち 療 者 数	時間外勤務 時間累計
所長 1 事務職 1		0		6

2 主な事務事業の執行状況

○老人福祉センター施設利用状況（平成27年4月～9月末）（単位：人）

会員	個人	個人利用者		利用者 合計
		風呂	ヘルストロン その他	
4,290	2,042	1,054	988	6,332

※会員は八街市シニアクラブ連合会の会員で、平成27年4月1日現在、33クラブ、1千528名で組織されており、各クラブの月例会や、囲碁、将棋、カラオケ会等の各部活動に老人福祉センター施設が利用されている。八街市シニアクラブ連合会以外の各種サークルの活動にも利用されており、風呂やヘルストロンは個人での利用となっている。施設使用料は60歳以上の市民は無料、60歳未満の市民と他市町村在住の方は有料である。

<児童家庭課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

児童家庭課	12	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療 職者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		児童家庭	5	0		206
		保育	6	0		543

2 主な事務事業の執行状況

○こども園運営費補助事業費

平成27年4月から開設した「明德やちまたこども園」の運営に係る費用を補助している。定員は75名となっているが、9月末現在26名と入所率は34.7%となっている。また子育て支援事業は平成28年度から開始となる。

○おやさロン「ひまわり」の利用状況

妊娠中の方や子育て中の方の交流の場として平成27年8月10日から総合保健福祉センター3階に開設した。10月末までに、延べ950組の利用があり、アンケートもとり、今後さらに要望等を反映したより良い施設を目指している。

<二州第一保育園>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

二州第一保育園	10	う 産・育・療 休職者数	ち 療 職者数	時間外勤務 時間累計
園長 1 副園長 1 保育士 7 調理員 1		0		64

2 主な事務事業の執行状況

就園状況（平成27年11月1日現在）

（単位：人）

定員	園児数 合計	内 訳				
		5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	0・1歳児
70	68	16	14	17	12	9

<二州第二保育園>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

二州第二保育園	10	う 産・育・療 休職者数	ち 療 職者数	時間外勤務 時間累計
園長 1 副園長 1 保育士 6 栄養士 2		1		115

※栄養士1名は二州第一保育園を兼務。

2 主な事務事業の執行状況

就園状況（平成27年11月1日現在）

（単位：人）

定員	園児数 合計	内 訳				
		5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	0・1歳児
70	66	19	14	15	8	10

<健康管理課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

健康管理課	22	班名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1		庶務	2	0	6
		母子保健	10	1	116
		成人保健	9	1	191

2 主な事務事業の執行状況

○子ども医療費助成事業

0歳から中学校3年生までの子どもを対象に、医療に要する費用の全部又は一部を助成対象とし、受給券発行による現物給付方式で助成を実施している。平成27年度9月末現在、現物給付レセプト件数5万4千486件、助成額1億913万5千253円、償還払いレセプト件数294件、126万6千996円を助成している。

○主な健診の状況

受診率について、9月末現在で胃がん検診16.8%、大腸がん検診32.5%、前立腺がん健診36.4%、肺炎ウィルス健診13.9%、後期高齢者健康診査22.2%、結核健康診断及び肺がん健診21.9%となっている。

子宮頸がん検診は、個別検診を9月から2月まで、集団検診を1月に実施する予定である。また乳がん検診は、超音波検診とマンモグラフィ検診を10月から12月にかけて29日間実施する予定となっている。

本年度は、特に子宮頸がん受診率向上対策として市内幼稚園及び保育園にチラシを配布し、その申し込み票を回収し受診勧奨に努めている。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
予防接種業務の一部委託（個別接種）	随意契約	111,912,460	単価契約	H27.4.1
集団健康診査業務委託	随意契約	18,241,508	単価契約	H27.4.1

<農政課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

農政課	10	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		農畜産	6	0	310
		振興	3	0	71

※北総中央用土地改良区へ2名派遣。

2 主な事務事業の執行状況

○環境保全型農業直接支援対策事業

地球温暖化防止や生物多様性保持等効果の高い営農活動の取組による環境にやさしい農業（有機栽培、化学肥料・農薬を半減）を推進し農業の持続的発展と多面的機能の健全な発展を図るため、取り組む農業者団体等に支援する。国、県、市の補助金を併せて交付する事業で、9月末現在、団体6件、個人1件、合計農業者数12名の計画書を受付中であり、年度末に合計で225万5千200円を交付する予定となっている。

○農業後継者対策事業

青年就農給付金事業は、新規就農者に経営が安定するまでの間の経済的支援をするため最長で5年間、年間150万円を限度に給付する国庫事業であり、本事業を活用することにより新規就農者の確保及び支援をしている。

平成25年度から、この事業の給付金を給付し平成27年度9月末現在で15名に支援している。

市の単独事業として、青年就農給付金の給付要件に該当しない親元就農者を支援するため、平成26年度から新規就農者支援金事業を実施し担い手の確保及び支援をしている。支援金の支給は、月額2万円で24ヶ月を限度に交付している。平成27年度9月末現在で給付対象者は10名である。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
環境保全型土づくり対策事業単価契約	随意契約	2,700,000	単価契約	H27.8.3

<商工課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）（単位：人・時間）

商工課	6	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療 者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		商工	5	0		227

2 主な事務事業の執行状況

○農業体験ツアー事業等補助金の執行状況

国の交付金を活用し、市観光農業協会に補助金として1千万円を交付し、本市の特産品である落花生の掘り取り及び野菜の収穫等の体験を通じて農業の魅力を紹介し、再び本市に訪問してもらうことを目的として、市観光協会、八街地区指導農業士及び農業士会の方々に指導いただき、8回開催した。

参加者は、東京都内、浦安市及び和洋女子大学等の首都圏の方々に336人（うち4人は幼児）の参加と盛況であった。

3 主な契約の状況（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
八街特産落花生等販売促進業務委託	随意契約	1,080,000	単価契約 1回あたり 27,000円	H27.4.1

<環境課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）（単位：人・時間）

環境課	10	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療 者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		衛生	4	1		27
		保全	5	0		30

2 主な事務事業の執行状況

○家庭用小型合併処理浄化槽設置事業

平成27年9月末現在、単独処理浄化槽からの転換が11基、汲み取り弁槽からの転換が7基の合計18基の高度処理型合併浄化槽の設置者に対し、補助を行い、その支出額は、1千75万6千円となっている。（予算額1千446万円）

3 主な契約の状況（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
八街市河川水質調査業務	一般競争入札	1,036,800	537,840	H27.7.15

<クリーンセンター>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

クリーンセンター	11	班 名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
所長 1		管 理	10	0	93

2 主な事務事業の執行状況

○焼却炉維持修繕事業

平成27年度発注している主な修繕工事は、焼却によって発生する有害な窒素酸化物及びダイオキシンを分解するための機能が低下した機器を入れ換え、新規交換することにより、有害物質の分解機能を回復させるための「触媒ユニット交換工事」2千700万円である。また2号焼却炉乾燥段段落部の受金物及び耐火物の劣化による更新、焼却段壁の一部劣化による補修を実施する予定で、設計金額は1千573万5千600円となっている。

焼却施設は、毎日点検整備を行い不具合箇所が軽微なものは、工事を発注することなく消耗品を支給し運転管理委託先の職員で修理対応することで経費節減に取り組んでいる。

○リサイクル推進費

本市では、ごみの減量化や資源の有効活用の促進、市民のリサイクル意識の向上を図ることを目的とし、資源ごみを適正な分別のもと収集した資源回収団体へ古紙類、スチール、アルミ、ビン類の重量1kgにつき、4円の奨励金を交付している。

平成26年度は、古紙類が46万760kg、スチールが1万1千255kg、アルミが1万1千275kg、ビン類が3千791kg、総重量で48万7千81kg、奨励金の額は194万8千324円であった。

平成27年度は、6月末現在で古紙類が12万6千370kg、スチールが2千562kg、アルミが3千1kg、ビン類が1千814kg、総重量で13万3千747kg、奨励金の額は53万4千988円となっている。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
八街市クリーンセンター焼却施設 運 転 管 理 業 務	一般競争入札	474,600,000	453,600,000 〔平成27年度支出額〕 151,200,000	H25.3.6 〔契約期間〕 H25.4.1～H28.3.31
焼却施設及び溶融 処理施設保守点検 業務	一般競争入札	55,350,000	43,200,000	H27.7.15

<会計課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在） (単位：人・時間)

会計課	7	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
課長(1)		出納審査	6	0		82

※課長は会計管理者事務取扱。

2 主な事務事業の執行状況

○繰替使用の状況（歳計現金）

一般会計から国民健康保険特別会計へ平成27年5月15日から11月16日までの期間中に合計185日間、最大で6億円を繰替使用して対応している。

○繰替運用の状況（基金）

一般会計財政調整基金から国民健康保険特別会計へ平成27年4月1日から5月28日までの期間中に合計57日間、最大で9億9千万円を繰替運用して対応している。

なお、利率は0.02%として合計で1万9千642円を国民健康保険特別会計から一般会計に振り替えている。

○歳計現金の運用状況

歳計現金の運用は、現在のところ運用していないが、今後、支払準備金の推移を見極めながら検討する。

なお、歳計外現金である「市営住宅敷金」1千万円については、平成27年6月26日から平成28年2月29日まで期日指定定期預金とし運用益を得る予定である。

<選挙管理委員会事務局>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在） (単位：人・時間)

選挙管理委員会事務局	(6)	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
事務局長(1) 主幹(1)		選挙	(5)	0		522

※事務局長は、総務課長が併任。

※選挙班は、主幹を含め総務課行政班が併任。

2 主な事務事業の執行状況

○市議会議員選挙

平成27年8月30日執行された八街市議会議員一般選挙の当日有権者数は5万9千103人、投票率は43.71%であった。

○啓発活動

選挙権年齢の引き下げる公職選挙法の改正する法律の成立により平成28年6月19日から施行されることになり、将来を担う子ども達には、早い段階からの主権者教育、選挙権を持つ若者には、選挙制度の知識の向上及び社会参加の意欲の向上など、啓発を充実させながら、投票率向上に努めていく。

<議会事務局>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

議会事務局	5	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療 者数	時間外勤務 時間累計
事務局長 1		議会	4	0		15

2 主な事務事業の執行状況

○政務活動費

平成27年度は、改選の年なので上半期分として各会派からの交付申請により、誠和会に126万円、公明党に48万円、日本共産党に36万円、やちまた21に24万円、改革クラブに24万円を4月に交付した。

なお、下半期分は、改選後の新会派が結成され、10月1日付けで交付申請があり10月23日に交付された。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
やちまた市議会だより印刷製本(年4回)	指名競争入札	1,383,091	1,188,000	H27.4.3

<農業委員会事務局>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

農業委員会事務局	6	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療 者数	時間外勤務 時間累計
事務局長 1		農地農政	5	0		205

2 主な事務事業の執行状況

○農業委員の定数

農業委員会等に関する法律が平成27年9月4日に改正され、平成28年4月1日施行により選出方法が選挙制から市長の任命制に変わることになるが、本市は経過措置により現職の任期満了（平成29年7月19日）後に新法が適用となる。

現在は、八街市農業委員会委員の選挙区の設定及び定数条例に基づき、5つの選挙区で18人、また農業委員会等に関する法律第12条に規定する委員の4人で合計22人となっている。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
農地台帳システム保守業務	随意契約	492,480	487,080	H27.7.27

<水道課>

1 職員の配置状況（平成27年9月30日現在）

（単位：人・時間）

水道課	10	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		業務	4	0	250
		工務	5	0	330

2 主な事務事業の執行状況

○老朽管更新工事

- ・八街字北中道地先外で八街駅南側、市道3区19号線から南北へ市道3区105号線にかけて東西へ更新し、布設延長は338mを予定している。（27-R-1）
- ・八街字大池地先で、市道3区38号線、東京都八街学園に向けて更新し、布設延長は184mを予定している。（27-R-2）
- ・八街字町並地先外で、市道2区45号線、魚國前から更新し、布設延長は143mを予定している。（27-R-3）
- ・雁丸字宇津木堀地先外で、市道文違10号線、京葉霊園の入口前から更新し、布設延長は138mを予定している。（27-R-4）

これらの工事で本年度は約803mの更新となる。

○漏水調査の進捗状況

本年度は、給水区域全域の漏水調査業務を委託し、戸別音聴調査1万4千263戸、漏水確認調査79km等を実施し、漏水は、配水管等で61カ所発見され、随時修繕工事を完了した。

この調査による効果は、掘削場所が限定されるので、埋め戻し材料、労務費が軽減されること、また無収水量が軽減されることと判断できるので、さらに効果の分析をしていく。

なお、調査結果を踏まえ、平成28年度以降の漏水調査計画、更新工事等に生かしていくことになる。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
上水道更新工事 （27-R-1） （八街駅南側の市道）	一般競争入札	49,356,000	42,876,000	H27.7.3
上水道更新工事 （27-R-2） （東京都八街学園付近）	一般競争入札	21,600,000	20,952,000	H27.6.5
上水道更新工事 （27-R-3） （魚國付近の市道）	一般競争入札	14,040,000	13,662,000	H27.7.30
上水道更新工事 （27-R-4） （京葉霊園前）	一般競争入札	7,581,600	7,428,240	H27.8.11

<道路河川課>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）

（単位：人・時間）

道路河川課	26(1)	班名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	ち 療 者 数	時間外勤務 時間累計
課長 1 主幹 (1)		調整	3	0		57
		管理	8	0		125
		整備	7	0		108
		維持	7	0		139

※主幹は管理班に含む。

2 主な事務事業の執行状況

○道路整備事業（市道103号線・114号線・116号線・210号線）

本年度は、道路改良工事としての4路線は舗装改良工事を実施している。この事業は、災害が発生した場合に国道126号・409号、主要地方道千葉八街横芝線、成東酒々井線の緊急輸送道路を補完する役割を担う1・2級市道の改修を目的として、国庫補助事業で社会資本総合交付金事業の防災・安全交付金を活用して事業を行っている。

平成27年度の事業費は、1億2千26万64円を11月末までに執行済みである。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
市道116号線 舗装改良工事 (15-6)	一般競争入札	54,756,000	39,960,000	H27.10.20

<都市計画課>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）

（単位：人・時間）

都市計画課	12	班名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	ち 療 者 数	時間外勤務 時間累計
課長 1		計画	3	0		0
		指導	4	0		0
		住宅	4	2		22

2 主な事務事業の執行状況

○市営住宅維持管理業務

市営住宅8団地のうち、交進団地は家庭雑排水共同処理施設維持管理・水路清掃、雑草除去、九十九路及び長谷団地は受水槽等の清掃、消防設備の点検を毎年度実施している。

九十九路及び長谷団地は建築基準法の規定により特殊建築物等に該当するため本年度は建築設備の定期検査を実施した。

修繕費は、屋根・天井修繕、風呂釜交換、給水管・ガス配管等修繕及び九十九路団地の供用水栓漏水修繕等で11月末現在、39件、221万406円となっている。

3 主な契約の状況

(単位：円)

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
市営住宅雑草除去業務	随意契約	2,171,760	2,171,760	H27.4.30

<都市整備課>

1 職員の配置状況 (平成27年11月30日現在)

(単位：人・時間)

都市整備課	12	班 名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1		都 市 整 備	4	0	10
		公 園 緑 地	5	0	6
		用 地	2	0	2

2 主な事務事業の執行状況

○榎戸駅整備事業の進捗状況

平成31年3月完成を目標に総武本線榎戸駅自由通路及び橋上駅舎等新設工事の施行協定を平成27年12月15日付けでJR千葉支社と締結した。

駅前広場設計業務については、自由通路整備及び橋上駅舎新設に伴い、駅前広場の整備も必要となることから前年度の西口広場に引き続き東口広場の詳細設計業務を委託した。

駅前ロータリー等についても県警と協議を行う予定となっている。

3 主な契約の状況

(単位：円)

契約等の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
榎戸駅東口広場詳細設計業務	一般競争入札	5,119,200	2,916,000	H27.11.12
八街中央公園管理業務	一般競争入札	3,186,000	3,078,000	H27.4.1

<下水道課>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）

（単位：人・時間）

下水道課	10	班名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1		計画管理	5	0	78
		建設雨水	4	0	90

2 主な事務事業の執行状況

○大池第三雨水幹線整備工事

・日本下水道事業団に委託した工事は、順調に進み平成27年10月13日をもって工事が完了した。事業費は総額20億8千65万3千円であった。

・雨水枝線整備工事は、八街東小学校北側の市道一区39号線を国の交付金を活用し推進工法により延長247mの工事を実施しているところであり、11月末現在の進捗率は約40%である。

なお、今後、八街東小学校周辺の雨水を排除するため、市道一区39号線及び一区1号線並びに国道409号の道路排水を接続する工事を実施する予定となっている。

また国道409号歩道部から流入枝線と市役所前の市道224号線の流入枝線の供用開始及び区画整理内の雨水排水で千葉信用金庫前の都市計画道路駅前線からの流入枝線並びに八街中学校正門前の市道三区48号線からの流入枝線の接続工事を実施する予定となっている。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
公共下水道雨水枝線整備工事	一般競争入札	179,280,000	165,564,000	H27.9.18
八街市全市域汚水適正処理構想策定業務	一般競争入札	10,108,800	5,076,000	H27.7.1

<庶務課>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）

（単位：人・時間）

庶務課	6	班 名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
課長 1		庶 務	2	0	80
		施 設	3	0	91

2 主な事務事業の執行状況

○小中学校耐震化事業の進捗状況（笹引小学校・川上小学校・八街南中学校）

避難所である屋内運動場の耐震対策は必須であり、耐震対策は吊り天井だけでなく、非構造部材と呼ばれる天井照明、吊り下げ式バスケットゴール、ガラス等がありガイドラインに基づき調査を行い補強が必要である場合は補強工事を実施するものである。

上記の3校については、調査設計したところ、平成28年度に工事を実施することになった。

平成27年度は、国の補助金を活用し、交進小学校・八街東小学校・二州小学校の屋内運動場における非構造物の耐震改修工事を実施した。

今後は未実施の学校についても、計画的に調査を行い、工事を実施する予定となっている。

○私立幼稚園就園奨励事業

私立幼稚園設置者が当該幼稚園に在園する児童の保護者に入園料、保育料を市民税の所得割額に応じて、費用を補助する事業であり、公立幼稚園との格差是正及び保護者の費用負担の軽減を図り、幼児教育の振興を図っている。

平成27年度の対象幼稚園は、市内3園、市外13園で補助金は4千401万5千300円の支出を予定している。

なお、この事務は平成27年度4月から、担当課が市民部児童家庭課に移管した。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
八街市立交進小学校 屋内運動場非構造部 材耐震改修建築工事	一般競争入札	29,721,600	29,665,440	H27.6.10
八街市立川上小学校 屋内運動場非構造部 材耐震改修工事調査 設計業務	一般競争入札	2,247,480	1,026,000	H27.5.18

<学校教育課>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）

（単位：人・時間）

学校教育課	17	班名	職員数	う 産・育・ 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
課長 1 主幹 1		学務	6	1		201
		指導室	4	0		536
朝陽小学校・交進小学校 二州小学校・川上小学校 八街中学校		用務員	5	0		152

2 主な事務事業の執行状況

○実践的防災教育総合支援事業

平成27年10月2日から3日まで、県の委託事業を活用して八街中央中学校の生徒30名、引率者5名が、宮城県南三陸町・石巻市・東松山市へ訪問し、視察と災害ボランティア活動を行った。

この活動を通して、災害が発生した場合、皆がどのように助け合い、生活していくのか、一人ひとりが自らのこととして自助、共助のもとに防災意識が高まった。

○教育支援センター「ナチュラル」の管理運営

学校の集団生活に適応できない児童・生徒を指導し、学校復帰や社会生活へ順応できるよう支援している。

平成27年度は新規事業として電話相談を開始し、相談する方々の話をじっくり聴き、助言等を行うことにより信頼を得ている。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
小学校教師用指導書購入	随意契約	3,409,236	3,409,236	H27.4.22
外国語指導業務事業	指名競争入札	48,600,000	48,600,000	H27.3.10 〔契約期間 H27.4.1~H30.3.31〕

<朝陽幼稚園>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）

（単位：人・時間）

朝陽幼稚園	7	う 産・育・ 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
園長 1 教頭 1 教諭 5		1		59

2 主な事務事業の執行状況

○幼児就園状況

	定員	園児数 (11月30日現在)
5歳児	60名	31名
4歳児	60名	44名
計	120名	75名

○預かり保育（延長保育）の状況

平成27年4月から在園している幼児を対象に定員20名で開始され、11月末現在の利用状況は常時・一時延長併せて10名の利用がある。

この実施に伴い、園児数が前年度より6名増加した。

<社会教育課>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）

（単位：人・時間）

社会教育課	11	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		社会教育推進	8	0	416
		文化財	2	0	26

2 主な事務事業の執行状況

○社会教育振興大会（生涯学習振興事業）

市民が豊かな人間性を育み、生きがいを持った生活を営むための社会教育をより一層振興することを目的に中央公民館を会場として開催している。本年度は、2月20日に社会教育功労者表彰、児童・生徒による作文発表に加え、児童家庭課と連携してタレントの「つるの剛士」氏による子育てトークショーを国の交付金を活用し開催する。

○千葉黎明高等学校開放講座（生涯学習振興事業）

高等学校の優れた教育力と教育施設を地域に開放し、市民の生涯学習の促進を図るために実施している。本年度はガーデニング教室、60歳以上限定のパソコン教室及び絵手紙教室を行った。

3 主な契約の状況

（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
たけのこの里管理業務	随意契約	495,400	495,400	H27.4.1

<郷土資料館>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）（単位：人・時間）

郷土資料館	2(1)	う 産・育・療 休職者数	ち 療 者数	時間外勤務 時間累計
館長(1)		0		3

※館長は社会教育課長事務取扱。

2 主な事務事業の執行状況

○企画展の開催状況

平成27年10月15日から12月13日まで52日間開催した「八街の戦国時代」は「根古谷城跡」や「なえぎ屋敷跡」といった中世城郭遺構があり、周辺地域の城跡から出土した資料を基に八街周辺の戦国時代の状況をみることによって、どのような状況だったのかを想定した試みで行ったところ、1千216人が観覧され前年度と比較して57人増加した。企画展の内容をより深く理解してもらうため「根古谷城と古村をめぐる」と題した史跡見学会も併せて開催し、参加者が多数となり好評を博した。

<スポーツ振興課>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）（単位：人・時間）

スポーツ振興課	6	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療 者数	時間外勤務 時間累計
課長 1		振興	5	0		117

2 主な事務事業の執行状況

○学校開放推進費（小中学校の校庭、運動場、プールの一般開放）

学校施設利用状況は、12月末現在の屋内運動場は12万813人、屋外運動場は3万4千406人、武道場は2万1千828人で合計17万7千47人となっている。

なお、屋内運動場の耐震補強工事を実施していることから利用者は減少する見込みである。

学校プール開放は、八街北中学校・八街南中学校の夏休み期間を利用して実施し本年度は八街北中学校883人、八街南中学校368人合計で延べ1千251人の利用があった。

3 主な契約の状況（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
学校プール開放事業管理業務	一般競争入札	3,001,752	2,991,600	H27.5.29

<スポーツプラザ>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）（単位：人・時間）

スポーツプラザ	2 (1)	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
所長 (1)		管理	2	0		8

※所長はスポーツ振興課長事務取扱。

2 主な契約の状況（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
スポーツプラザ施設 管理業務	随意契約	2,464,715	2,464,715	H27.4.1

<中央公民館>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）（単位：人・時間）

中央公民館	6	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
館長 1		管理事業	5	1		13

2 主な事務事業の執行状況

○講座の開催状況

平成27年度の主催講座は、前年度に引き続き、長期学習講座として幼児期の人格形成や子育てにおける関わり方を学ぶ「仲よし親子2・3歳児教室」、60歳以上の方対象で2年間学習する「生きがい短期大学」、野菜の種まきから収穫まで体験する「農業体験塾」を実施し、地域の文化に触れ、暮らしに役立つことを展開している。

3 主な契約の状況（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
中央公民館夜間管理業務	随意契約	1,884,278	1,884,278	H27.4.1

<図書館>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）（単位：人・時間）

図書館	13 (1)	班名	職員数	う 産・育・療 休職者数	ち 療者数	時間外勤務 時間累計
館長 (1)		管理	3 (1)	0		39
		奉仕	9	0		70

※館長は中央公民館長との兼務。

※管理班の職員のうち1名は視聴覚教材センターとの兼務。

2 主な契約の状況（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予定価格	契約額	契約年月日
図書館システム賃借及び保守業務	一般競争入札	61,680,960	30,456,000	H27.10.27 〔契約期間 H27.10.28～H33.3.31〕

<視聴覚教材センター>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）（単位：人・時間）

視聴覚教材センター	(3)	う 産・育・療 休 職 者 数	ち 療 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
所長 (1)		0		0

※所長は図書館長事務取扱、職員1名は図書館との兼務。

2 主な事務事業の執行状況

○機材、教材の利用状況

貸出機材、教材の内容は、研修会や映画上映会に利用するための小型プロジェクターと投影スクリーンなど関連品目で9割を占め、近年16ミリ関連の利用実績がない状況である。

平成27年11月末現在、学校・教育機関、市行政機関及び社会教育団体への貸し出しは、合計76件となっている。

<学校給食センター>

1 職員の配置状況（平成27年11月30日現在）（単位：人・時間）

学校給食センター	18	班 名	職員数	う 産・育・療 休 職 者 数	ち 療 者 数	時 間 外 勤 務 時 間 累 計
所長 1 主幹 (1)		管 理	17	0		162

※主幹は管理班に含む。

※職員数に再任用職員1人含む。

2 主な契約の状況（単位：円）

契約の名称	契約の方法	予 定 価 格	契 約 額	契約年月日
第一調理場調理業務	一般競争入札	211,698,036	209,919,600	H26.7.16 〔 契約期間 H26.8.1～H29.7.31 〕
学校給食配送業務	随意契約	24,590,952	24,590,952	H27.3.6 〔 契約期間 H27.4.1～H28.3.31 〕

財政的援助団体等監査報告書

1 監査の期間

平成27年11月19日 1日間

2 監査の場所

八街市監査委員事務局監査室

3 監査の対象

社会福祉法人 八街市社会福祉協議会運営事業補助金 平成26・27年度執行事務
八街市八街ほ35番地29（八街市総合保健福祉センター内）

【補助金交付部課：市民部 社会福祉課】

① 事業の目的

八街市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

② 事業の内容

- ・社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ・社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- ・社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- ・上記のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業
- ・保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡
- ・共同募金事業への協力
- ・善意銀行、社会福祉振興基金、災害救援基金の運営
- ・八街市児童クラブ設置育成受託事業
- ・日本赤十字社千葉県支部八街市地区業務受託事業
- ・八街市敬老会受託事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・高齢者及び重度障害者居室等増改築、改造資金貸付事業
- ・福祉相談事業
- ・福祉サービス利用援助事業
- ・八街市ファミリー・サポート・センター受託事業
- ・生活困窮者自立支援受託事業
- ・その他この法人の目的達成のため必要な事業

③ 組織体制（平成27年5月25日現在 役員19人）

会長1人、副会長2人、理事14人、監事2人

④ 平成26年度収支決算書

収 入

科 目	金 額 (円)	備 考
会 費	11,491,700	
寄 附 金	5,952,270	
市 補 助 金	25,933,669	
県社協補助金	206,000	
共同募金配分金	10,749,932	
事 業 収 入	8,494,515	
受託金 収入	85,619,802	
その他の収入	559,109	受取利息配当金等
積立資産取崩	10,020,000	
前期末 残 高	21,220,956	
計	180,247,953	

支 出

科 目	金 額 (円)	備 考
人 件 費	92,314,869	
事 業 費	28,620,190	
事 務 費	9,443,879	
収益事業費	2,757,530	
共同募金配分事業費	3,818,932	
助 成 金	11,423,221	
負 担 金	118,000	
施設整備等	427,636	
その他活動費	5,329,284	退職手当積立金預け金支出等
計	154,253,541	

*収入額から支出額を差し引いた当期末支払資金残高25,994,412円のうち市受託金収入の児童クラブ事業受託金収入の残金9,871,645円は市へ返還するため16,122,767円を次期へ繰り越すものである。また前期末残高を除いた単年度収支は、4,773,456円である。

4 監査の主眼及び方法

財政的援助団体等の出納その他の事務で、財政的援助等に係るものの執行が適正かつ効率的に行われているのか、その財政的援助等による所期の目的が達成されているのか、財政的援助団体等に対する所管部局の指導監督が適正に行われているのかを主眼として、補助金を交付した関係部課から提出された資料に基づき書面監査を行うとともに、財政的援助団体の補助金にかかる事務事業の執行状況並びに補助効果の実態等について説明を求め、提示された会計経理にかかる諸帳簿等を監査した。

5 監査の結果

八街市補助金等交付規則及び交付要綱により人件費、事業費及び身元不明者供養費を基準に従い補助しているところ、補助金にかかる出納その他事務の執行状況については、補助目的に従い適正と認められた。

八街市社会福祉協議会は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的

かつ適正に行うため、自主的に経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図っている。

ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者の増加、社会的孤立、経済的困窮などの問題が広がるなかで、福祉課題は、ますます複雑化・深刻化している。また地域住民一人ひとりの生活課題が早期に発見され深刻化させない切れ目のない支援や支え合いの仕組みの構築が必要となっている。

今後、さらなる少子高齢化の進展、家族機能の変化、経済的困窮など福祉課題は、既存の制度だけでは対応できない課題を有する人に対する包含的・一元的な相談支援の構築が求められ、平成27年4月から施行された生活困窮者自立支援事業は、現代の福祉課題に対し、より効果的な支援や、支え合いの仕組みとして、これまで以上に支援を必要とするため、相談に応じ、適切な助言と指導を行うことが重要である。

またファミリー・サポート・センター事業については、平成27年度から受託した事業で、子育てのお手伝いをしてくれる人を提供会員、子育てを手伝ってもらいたい人を利用会員、子育てを手伝ってほしいときもあるが、手伝えるときもある人を両方会員として、地域に子育ての安心と人と人との暖かな関係を育てていく相互援助会員組織である。

この相互援助活動に関することをアドバイザーが連絡調整するなど、コーディネートを行う事業として、地域における相互援助活動を推進している。

このようななか、八街市社会福祉協議会は、地域住民、関係機関、団体及び本市と協力し、地域の力を重視した基盤・人材づくりを計画的に進め、互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会を目指し、さらなる地域福祉の推進に努めるよう望むものである。

なお、本市事業の中で、さらに受託できる事業等についても関係各課等と協議を進展してください。